

臼杵市公立学校施設の耐震化状況一覧表(小学校)

(対象 : 非木造で、2階建以上または延べ床面積200㎡を超える建物)

平成30年4月1日現在

No	学校名	建物	構造 ※1	建築年月	階数	面積 (㎡)	耐震基準 ※2	耐震診断 方法 ※3	Is値 ※4	補強 後 Is値	備考
1	佐志生小学校	管理教室棟	R	H2. 3	3	1,034	新				
		教室棟	R	H2. 3	3	902	新				
		体育館	S	S63. 2	1	720	新				
2	下ノ江小学校	管理教室棟	R	S47. 2	2	1,112	旧	2次診断	0.61		H27耐震補強済
		特別教室棟	R	H8. 1	1	350	新				
		体育館	S	S57. 2	1	527	新				
3	海辺小学校	管理教室棟	R	S61. 2	3	2,177	新				
		体育館	S	S51. 2	1	527	旧	2次診断	0.23	0.78	H22耐震補強済
4	下北小学校	管理教室棟	R	S48. 3	3	1,384	旧	2次診断	0.64		H27耐震補強済
		教室棟	R	S54. 3	3	356					増築部分
		体育館	S	S62. 12	1	890	新				
5	上北小学校	管理教室棟	R	S30. 1	2	1,166	旧	2次診断	0.84		
		特別教室棟	R	H2. 3	1	228	新				
		体育館	S	S61. 12	1	675	新				
6	下南小学校	管理教室棟	R	S56. 7	3	1,642	旧	2次診断	0.68		H27耐震補強済
		教室棟	R	S56. 7	3	1,006	旧	2次診断	0.50	0.77	H26耐震補強済
		昇降口	R	S56. 7	3	261	旧	2次診断	0.38	0.80	H25耐震補強済
		体育館	S	S53. 1	1	527	旧	2次診断	0.23	0.76	H22耐震補強済
7	市浜小学校	管理教室棟①	R	H1. 2	2	1,065	新				
		管理教室棟②	R	S63. 2	3	581	新				
		教室棟①	R	S63. 2	3	1,557	新				
		教室棟②	R	S54. 6	3	1,348	旧	2次診断	0.62		H27耐震補強済
		体育館	S	S50. 3	1	612	旧	2次診断	0.12	0.74	H22耐震補強済
8	福良ヶ丘小学校	管理教室棟	R	H27. 7	3	1,622	新				
		特別教室棟A	R	H4. 3	2	973	新				H27増改築
		特別教室棟B	R	H27. 7	2	2,213	新				
		体育館	S	S56. 3	1	631	旧	2次診断	0.44	0.73	H25耐震補強済
9	臼杵小学校	管理教室棟	R	H3. 3	3	2,429	新				
		教室棟	R	S43. 8	3	1,333	旧	2次診断	0.52	0.76	H26耐震補強済
		体育館	S	S45. 3	1	612	旧	2次診断	0.19	0.71	H22耐震補強済
10	川登小学校	管理教室棟	R	H7. 3	2	1,759	新				
		体育館	S	S54. 1	1	532	旧	2次診断	0.29	0.81	H24耐震補強済
11	野津小学校	管理教室棟①	R	S55. 3	3	1,782	旧	2次診断	0.50	0.77	H20耐震補強済
		管理教室棟②	R	S55. 10	3	1,210	旧	2次診断	0.50	0.77	H20耐震補強済
		体育館	S	S57. 2	1	680	新				
12	南野津小学校	管理教室棟	R	S47. 12	2	1,357	旧	2次診断	0.41	0.74	H26耐震補強済
		特別教室棟	R	H2. 2	2	236	新				
		体育館	S	S53. 3	1	500	旧	2次診断	0.11	0.75	H22耐震補強済
13	臼杵南小学校	管理教室棟	R	S59. 2	3	1,677	新				
		体育館	S	S59. 12	1	527	新				

※ 色の建物が耐震化の対象建物で、昭和56年5月以前に旧耐震基準で建築された建物で

※ 耐震化対象建物(旧基準)について、診断結果が出た建物はIs値を記載しています。

※ 色の建物については耐震補強済であり、Is値については補強後の数値です。

※ 備考には、現在の建物の状況を記載しています。

※ 色は、福良ヶ丘小学校増改築状況を反映しています。

臼杵市公立学校施設の耐震化状況一覧表(中学校)

(対象 : 非木造で、2階建以上または延べ床面積200㎡を超える建物)

平成30年4月1日現在

No	学校名	建物	構造 ※1	建築年月	階数	面積 (㎡)	耐震基準 ※2	耐震診断 方法 ※3	Is値 ※4	補強 後 Is値	備考
1	北中学校	管理特別教室	R	H10. 10	3	1,877	新				
		教室棟①	R	H10. 10	3	1,331	新				
		教室棟②	R	H10. 10	3	722	新				
		体育館	R	H13. 5	2	1,455	新				
		武道場	R	H10. 3	1	240	新				H22年追加
2	南中学校	管理教室棟	R	S54. 3	3	1,530	旧	2次診断	0.60		H27耐震補強済
		体育館	RS	S57. 12	1	727	新				
3	西中学校	教室棟	R	S52. 3	4	2,403	旧	2次診断	0.18	0.74	H21耐震補強済
		管理教室棟	R	S53. 3	3	1,676	旧	2次診断	0.61		H27耐震補強済
		特別教室棟	R	H5. 1	2	500	新				
		体育館	R	H7. 3	1	1,230	新				
4	東中学校	普通教室棟	R	S56. 3	3	1,578	旧	2次診断	0.48	0.91	H26耐震補強済
		管理棟	R	S56. 3	3	745	旧	2次診断	0.31	0.76	H25耐震補強済
		特別教室棟	R	S57. 2	3	1,916	新				
		体育館	RS	H9. 2	1	1,230	新				
5	野津中学校	普通管理教室	R	H23. 8	2	4,541	新				H23改築済み
		体育館	R	H23. 3	2	1,308	新				H22改築済み
		柔剣道場	S	S62. 12	1	500	新				H22年追加

※ 色の建物が耐震化の対象建物で、昭和56年5月以前に旧耐震基準で建築された建物で

※ 耐震化対象建物(旧基準)について、診断結果が出た建物はIs値を記載しています。

※ 色の建物については耐震補強済であり、Is値については補強後の数値です。

※ 備考には、現在の建物の状況を記載しています。

※ 色は、福良ヶ丘小学校増改築状況を反映しています。

臼杵市公立学校施設の耐震化状況一覧表(幼稚園)

内訳

平成30年度調査

(対象：非木造で、2階建以上または延べ床面積200㎡を超える建
物
又は木造で3階建て以上または延べ床面積500㎡を超える建物)

平成30年4月1日現在

N o	学校名	建物	構造 ※1	建築年月	階数	面積 (㎡)	耐震 基準 ※2	耐震診断 方法 ※3	Is値 ※4	補強 後 Is値	備考
1	野津幼稚園	園舎	S	H5. 3	1	280	新				

- ※ 色の建物が耐震化の対象建物で、昭和56年5月以前に旧耐震基準で建築された建物で
- ※ 耐震化対象建物(旧基準)について、診断結果が出た建物はIs値を記載しています。
- ※ 色の建物については耐震補強済であり、Is値については補強後の数値です。
- ※ 備考には、現在の建物の状況を記載しています。

用語等の説明

※1「構造」	R : 鉄筋コンクリート造 S : 鉄骨造
	RS : 体育館の構造に多く、下部構造が鉄筋コンクリート造で、上部構造が鉄骨造
※2「耐震基準」	新 : 建築基準法(昭和56年6月1日施行令改正)に基づく耐震基準。昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物が対象となる。 旧 : 昭和56年5月31日以前に建築確認を受けた建物の耐震基準。
※3「耐震診断方法」	耐震診断は、昭和56年5月以前の基準(旧耐震基準)で設計された建物が、大規模な地震(震度6強)に対してどの程度耐えることができるか調べるもの。耐震診断の方法は、文部科学省の基準で、「2次診断」によることとされている。
	■1次診断 : 設計図書などから耐震指数を算出する最も簡易な方法。
	■2次診断 : 設計図書などのほかコンクリート強度や構造の強度調査を行い、柱と壁の強度と粘り強さを考慮して耐震性能を算出する方法で、1次診断より精密な判定法。
※4「Is値」	2次診断による建物の耐震性能を表す指標であり、建物の粘り強さに形状や経年等を考慮して算出される値。Is値が0.6以上で耐震性能を満たすとされるが、文部科学省では、学校施設については、おおむね0.7以上に補強することとしている。また、Is値0.3未満は震度6強の地震により倒壊の危険性が高い建物とされている。